

令和6年度 雲仙市当初予算（案）資料



<資料の目次>	ページ
○令和6年度当初予算（案）の概要	1
一般会計予算（案）	2
国民健康保険特別会計予算（案）	8
後期高齢者医療特別会計予算（案）	9
国民宿舎事業特別会計予算（案）	10
温泉浴場事業特別会計予算（案）	11
企業誘致用地整備事業特別会計予算（案）	12
水道事業会計予算（案）	13
下水道事業会計予算（案）	14
地方債残高	15
基金残高	16
○令和6年度当初予算の主な事業等	17

令和6年度当初予算（案）の概要

令和6年2月21日
雲仙市財務部財政課

会計別予算内訳

(単位：千円)

会 計 名	令和6年度 a	令和5年度 b	増減額 a-b	伸率(%)
① 一般会計	30,976,194	29,800,272	1,175,922	3.9
② 国民健康保険特別会計	6,776,736	6,998,060	△ 221,324	△ 3.2
③ 後期高齢者医療特別会計	646,541	587,967	58,574	10.0
④ 国民宿舎事業特別会計	47,205	46,535	670	1.4
⑤ 温泉浴場事業特別会計	18,791	11,032	7,759	70.3
⑥ 企業誘致用地整備事業特別会計	32,701	584,874	△ 552,173	△ 94.4
⑦ 水道事業会計(企業会計)	1,905,556	2,201,175	△ 295,619	△ 13.4
⑧ 下水道事業会計(企業会計)	1,774,777	1,640,915	133,862	8.2
合 計	42,178,501	41,870,830	307,671	0.7

※ 水道事業会計及び下水道事業会計の予算額は収益的支出と資本的支出の合計額

(単位：千円、%)

①一般会計予算(案)	令和6年度	令和5年度	増減額	伸率
	30,976,194	29,800,272	1,175,922	3.9 ※再掲

(歳入)

(単位：千円、%)

区 分 款 別	令和6年度		令和5年度		増減額 a-b	伸率
	a	構成比	b	構成比		
1 市税	3,613,061	11.7	3,784,635	12.7	△ 171,574	△ 4.5
2 地方譲与税	249,364	0.8	239,402	0.8	9,962	4.2
3 利子割交付金	932	0.0	755	0.0	177	23.4
4 配当割交付金	8,918	0.0	16,446	0.1	△ 7,528	△ 45.8
5 株式等譲渡所得割交付金	22,390	0.1	7,716	0.0	14,674	190.2
6 法人事業税交付金	49,872	0.2	35,900	0.1	13,972	38.9
7 地方消費税交付金	915,844	3.0	1,110,648	3.7	△ 194,804	△ 17.5
8 ゴルフ場利用税交付金	10,609	0.0	10,401	0.0	208	2.0
9 環境性能割交付金	23,849	0.1	10,820	0.0	13,029	120.4
10 地方特例交付金	197,984	0.6	19,363	0.1	178,621	922.5
11 地方交付税	10,613,483	34.3	10,509,203	35.3	104,280	1.0
12 交通安全対策特別交付金	4,235	0.0	4,235	0.0	0	0.0
13 分担金及び負担金	104,890	0.3	94,829	0.3	10,061	10.6
14 使用料及び手数料	313,303	1.0	298,263	1.0	15,040	5.0
15 国庫支出金	4,172,202	13.5	4,267,360	14.3	△ 95,158	△ 2.2
16 県支出金	2,899,854	9.4	2,741,393	9.2	158,461	5.8
17 財産収入	76,823	0.2	72,171	0.2	4,652	6.4
18 寄附金	1,110,021	3.6	700,004	2.4	410,017	58.6
19 繰入金	4,124,534	13.3	3,457,929	11.6	666,605	19.3
20 繰越金	150,000	0.5	150,000	0.5	0	0.0
21 諸収入	446,226	1.4	376,399	1.3	69,827	18.6
22 市債	1,867,800	6.0	1,892,400	6.4	△ 24,600	△ 1.3
合 計	30,976,194	100.0	29,800,272	100.0	1,175,922	3.9

(歳出)

(単位：千円、%)

区 分 款 別	令和6年度		令和5年度		増減額 a-b	伸率
	a	構成比	b	構成比		
1 議会費	210,058	0.7	205,059	0.7	4,999	2.4
2 総務費	5,442,045	17.6	4,538,989	15.2	903,056	19.9
3 民生費	10,727,653	34.6	10,530,670	35.3	196,983	1.9
4 衛生費	2,514,273	8.1	2,346,378	7.9	167,895	7.2
5 労働費	4,525	0.0	5,576	0.0	△ 1,051	△ 18.8
6 農林水産業費	2,329,248	7.5	2,084,403	7.0	244,845	11.7
7 商工費	742,228	2.4	1,171,915	3.9	△ 429,687	△ 36.7
8 土木費	2,371,757	7.7	2,329,584	7.8	42,173	1.8
9 消防費	1,210,377	3.9	1,267,991	4.3	△ 57,614	△ 4.5
10 教育費	2,303,410	7.4	2,105,262	7.1	198,148	9.4
11 災害復旧費	56,809	0.2	62,905	0.2	△ 6,096	△ 9.7
12 公債費	3,043,811	9.8	3,131,540	10.5	△ 87,729	△ 2.8
13 予備費	20,000	0.1	20,000	0.1	0	0.0
合 計	30,976,194	100.0	29,800,272	100.0	1,175,922	3.9

債務負担行為

(単位：千円)

事 項	期 間	限度額
議会会議録調製委託料	R7	920
定住促進奨励補助金	R7～R11	35,900
若者U I ターン家賃補助金	R7～R8	31,050
定住促進奨学資金償還補助金	R7～R16	33,690
結婚支援金	R7	25,400
土地評価システム見直し業務	R7～R8	44,043
戸籍システム標準化対応業務	R7	10,054
設備資金利子助成事業補助金	R7～R9	1,800千円のうち、令和6年度中の支払額を控除した額
創業バックアップ資金保証料補給補助金	R7～R11	700千円のうち、令和6年度中の支払額を控除した額
観光客（韓国）減少対策中小企業資金利子補助金	R7～R8	165千円のうち、令和6年度中の支払額を控除した額
工場等設置奨励金	R7～R8	13,074
大規模建築物耐震化事業	R7～R8	236,751

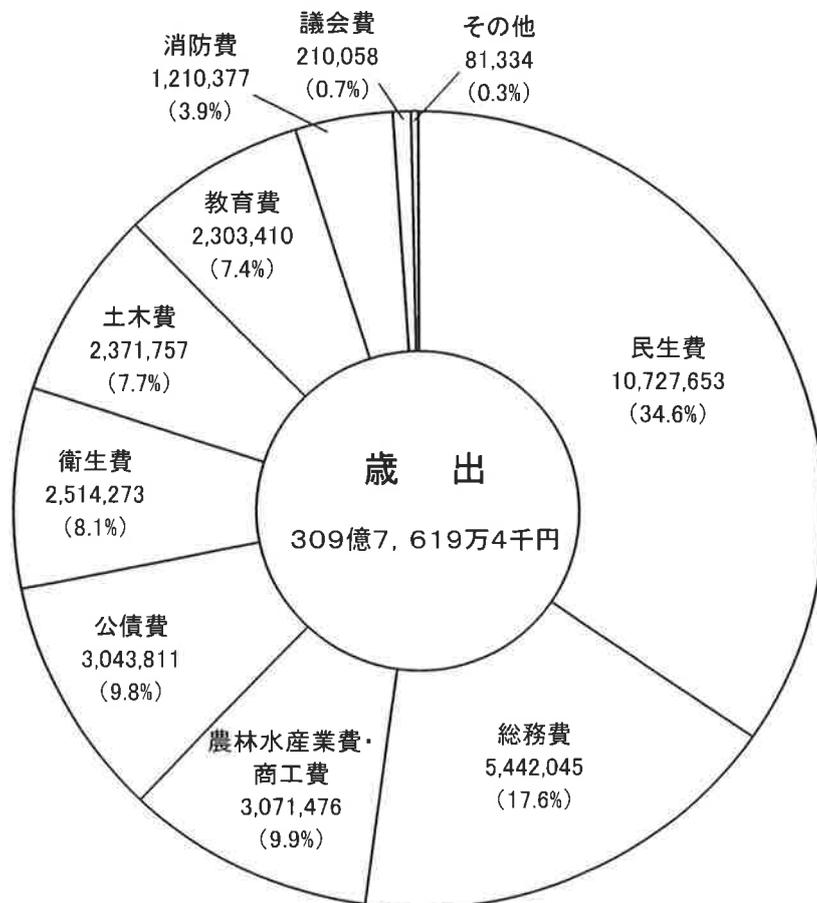
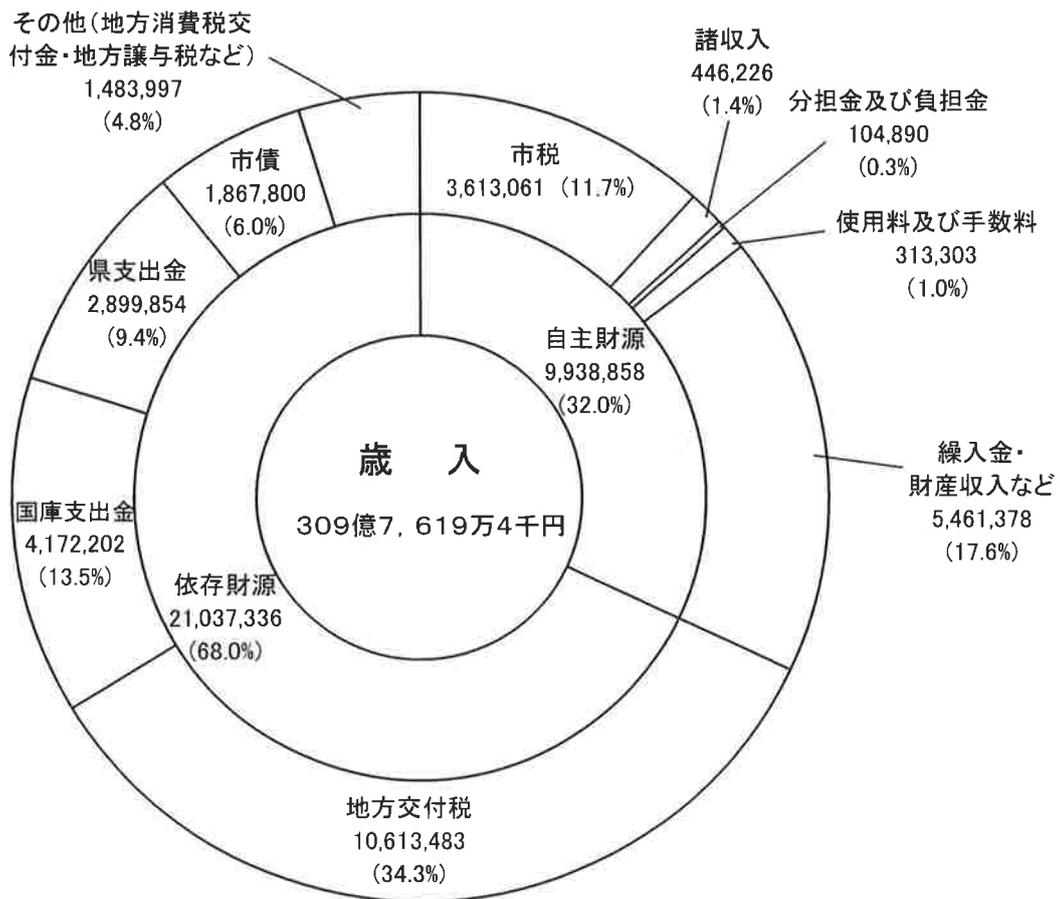
地方債

(単位：千円)

起債の目的	限度額
辺地対策事業	39,200
過疎対策事業	957,900
合併特例事業	153,200
脱炭素化推進事業	49,300
公共事業等	204,700
半島振興道路整備事業	2,500
緊急防災・減災事業	45,300
緊急自然災害防止対策事業	275,100
緊急浚渫推進事業	97,300
公共施設等適正管理推進事業	12,300
臨時財政対策債	31,000
合 計	1,867,800

令和6年度一般会計予算(案)

[数字は千円。()は全体に占める構成比]



一般会計 予算の増減理由

(1)歳入

(単位:千円、%)

区分	令和6年度		令和5年度		増減額 C(A-B)	増減率 C/B	増減の主な内訳
	当初予算額 A	構成比	当初予算額 B	構成比			
1 市税	3,613,061	11.7	3,784,635	12.7	△ 171,574	△ 4.5	市民税△105,656 固定資産税△79,397 入場税11,044 軽自動車税7,986
2 地方譲与税	249,364	0.8	239,402	0.8	9,962	4.2	自動車重量譲与税10,025 森林環境譲与税4,055
3 利子割交付金	932	0.0	755	0.0	177	23.4	利子割交付金177
4 配当割交付金	8,918	0.0	16,446	0.1	△ 7,528	△ 45.8	配当割交付金△7,528
5 株式等譲渡所得割交付金	22,390	0.1	7,716	0.0	14,674	190.2	株式等譲渡所得割交付金14,674
6 法人事業税交付金	49,872	0.2	35,900	0.1	13,972	38.9	法人事業税交付金13,972
7 地方消費税交付金	915,844	3.0	1,110,648	3.7	△ 194,804	△ 17.5	社会保障財源交付金△112,285 地方消費税交付金△82,519
8 ゴルフ場利用税交付金	10,609	0.0	10,401	0.0	208	2.0	ゴルフ場利用税交付金208
9 環境性能割交付金	23,849	0.1	10,820	0.0	13,029	120.4	環境性能割交付金13,029
10 地方特例交付金	197,984	0.6	19,363	0.1	178,621	922.5	地方特例交付金178,621
11 地方交付税	10,613,483	34.3	10,509,203	35.3	104,280	1.0	
(1)普通交付税	10,313,483	33.3	10,209,203	34.3	104,280	1.0	普通交付税104,280
(2)特別交付税	300,000	1.0	300,000	1.0	0	0.0	
12 交通安全対策特別交付金	4,235	0.0	4,235	0.0	0	0.0	
13 分担金及び負担金	104,890	0.3	94,829	0.3	10,061	10.6	私立保育所等保護者負担金5,960 地域農業水利施設ストックマネジメント事業分担金3,150
14 使用料及び手数料	313,303	1.0	298,263	1.0	15,040	5.0	喜仙市駐車場使用料3,689 ふれあい会館使用料2,763 住基・印鑑証明等手数料(コンビニ交付)2,052 住基・印鑑証明等手数料△2,657
15 国庫支出金	4,172,202	13.5	4,267,360	14.3	△ 95,158	△ 2.2	生活保護費国庫負担金△187,879 デジタル田園都市国家構想交付金(行革推進課)△26,685 障害児通所給付費国庫負担金51,420 児童手当国庫負担金51,193
16 県支出金	2,899,854	9.4	2,741,393	9.2	158,461	5.8	農業経営高度化支援事業補助金26,200 障害児通所給付費県負担金25,710 障害者自立支援給付費県負担金23,135 産地生産基盤パワーアップ事業費補助金△25,000
17 財産収入	76,823	0.2	72,171	0.2	4,652	6.4	市有林立木売却収入3,831 減価基金利子983
18 寄附金	1,110,021	3.6	700,004	2.4	410,017	58.6	ふるさと応援寄附金400,000
19 繰入金	4,124,534	13.3	3,457,929	11.6	666,605	19.3	減価基金繰入金396,119 ふるさと応援基金繰入金214,007 森林環境譲与税基金繰入金△6,081
20 繰越金	150,000	0.5	150,000	0.5	0	0.0	
21 諸収入	446,226	1.4	376,399	1.3	69,827	18.6	デジタル基盤改革支援補助金84,944 農地中間管理機構農地集積業務受託事業収入6,106 病院群輪番制病院運営事業他市分受入金△11,777
22 市債	1,867,800	6.0	1,892,400	6.4	△ 24,600	△ 1.3	合併特例事業債△618,900 学校教育施設等整備事業債△124,900 過疎対策事業債602,800
合計	30,976,194	100.0	29,800,272	100.0	1,175,922	3.9	

一般会計 予算の増減理由

(2)目的別歳出

(単位:千円、%)

区分	令和6年度		令和5年度		増減額 C(A-B)	増減率 C/B	増減の主な内訳
	当初予算額 A	構成比	当初予算額 B	構成比			
1 議会費	210,058	0.7	205,059	0.7	4,999	2.4	議会活動費3,878 議会事務費1,588
2 総務費	5,442,045	17.6	4,538,989	15.2	903,056	19.9	ふるさと応援推進事業632,586 電算システム費137,892 総務職員人件費82,949 情報機器維持管理費 △50,733
3 民生費	10,727,653	34.6	10,530,670	35.3	196,983	1.9	障害児通所給付事業102,789 障害者自立支援給付事業90,003 児童手当支給事業78,253 国民健康保険特別会計繰出金50,054 生活保護費支給事業△249,155
4 衛生費	2,514,273	8.1	2,346,378	7.9	167,895	7.2	県中央南広域環境組合負担金179,631 塵芥車購入事業13,084 環境センター施設整備費13,000 瑞穂 高苑運営費△22,472
5 労働費	4,525	0.0	5,576	0.0	△ 1,051	△ 18.8	魅力ある職場づくり支援事業△5,000 外国人雇用対策事業3,900
6 農林水産業費	2,329,248	7.5	2,084,403	7.0	244,845	11.7	緊急浸透推進事業78,500 下水道事業会計補助金(農集分)73,602 富津漁港大浜海岸緊急自然災害 防止対策事業41,700
7 商工費	742,228	2.4	1,171,915	3.9	△ 429,687	△ 36.7	企業誘致用地整備事業特別会計繰出金△552,173 新型コロナウイルス感染症対策緊急経営安定化事 業61,551 国立公園振興事業19,617
8 土木費	2,371,757	7.7	2,329,584	7.8	42,173	1.8	県営基盤整備内市道改良共同事業89,637 小浜 湯ノ里川改良事業69,740 市営住宅改善事業 △47,092
9 消防費	1,210,377	3.9	1,267,991	4.3	△ 57,614	△ 4.5	防災対策システム整備事業△130,073 非常備消防事務費△19,557 消防ポンプ操法大会事業28,071 消防施設・機械器具整備事業24,807
10 教育費	2,303,410	7.4	2,105,262	7.1	198,148	9.4	学校給食食費補助事業(小学校)102,949 学校給食食費補助事業(中学校)61,432 吾妻地区埋蔵文化財 発掘調査事業61,992 社会教育施設整備事業△118,897
11 災害復旧費	56,809	0.2	62,905	0.2	△ 6,096	△ 9.7	現年漁港施設災害復旧事業△3,151 公立学校施設災害復旧事業△1,397 漁港施設小災害復旧事業 △875
12 公債費	3,043,811	9.8	3,131,540	10.5	△ 87,729	△ 2.8	定時償還元金△94,003 定時償還利子6,274
13 予備費	20,000	0.1	20,000	0.1	0	0.0	
合計	30,976,194	100.0	29,800,272	100.0	1,175,922	3.9	

一般会計 予算の増減理由

(3) 性質別歳出

(単位: 千円、%)

区分	令和6年度		令和5年度		増減額 C(A-B)	増減率 C/B	増減の主な内訳
	当初予算額 A	構成比	当初予算額 B	構成比			
1 人件費	4,577,367	14.8	4,261,535	14.3	315,832	7.4	総務職員人件費81,077 吾妻地区埋蔵文化財発掘調査事業31,114 老人福祉職員人件費24,243
2 扶助費	7,336,755	23.7	7,232,860	24.3	103,895	1.4	障害児通所給付事業102,840 障害者自立支援給付事業92,542 児童手当支給事業74,675 生活保護費支給事業△249,155
3 公債費	3,043,811	9.8	3,131,540	10.5	△ 87,729	△ 2.8	定時償還元金△94,003 定時償還利子6,274
4 物件費	3,915,419	12.5	3,496,634	11.7	418,785	12.0	ふるさと応援推進事業232,428 電算システム費137,892 小学校共通管理費37,271 情報機器維持管理費△50,733 固定資産税システム運用事務費△42,262
5 維持補修費	117,444	0.4	117,363	0.4	81	0.1	市営住宅維持管理費3,589 丸尾高苑運営費2,260 国見総合運動公園運営費1,500
6 補助費等	5,016,335	16.2	4,452,362	14.9	563,973	12.7	県央県南広域環境組合負担金179,631 学校給食費補助事業(小学校)102,949 下水道事業会計補助金(農集分)73,602 新型コロナウイルス感染症対策緊急経営安定化事業61,551
7 積立金	1,122,422	3.6	730,684	2.5	391,738	53.6	ふるさと応援推進事業400,053 減債基金積立金983 森林環境譲与税事業△9,300
8 投資及び出資金		0.0	0	0.0	0	0.0	
9 貸付金	20,000	0.1	20,000	0.1	0	0.0	
10 繰出金	2,284,754	7.4	2,734,600	9.2	△ 449,846	△ 16.5	企業誘致用地整備事業特別会計繰出金△552,173 国民健康保険特別会計繰出金50,054
11 普通建設事業費	3,465,093	11.2	3,539,789	11.8	△ 74,696	△ 2.1	
(1) 補助事業費	1,179,452	3.8	1,261,532	4.2	△ 82,080	△ 6.5	市営住宅改善事業△47,092 保育施設整備事業△35,517 社会資本整備総合交付金事業△31,900 通作条件整備事業29,000
(2) 単独事業費	2,285,641	7.4	2,278,257	7.6	7,384	0.3	県営基礎整備内市道改良共同事業89,637 緊急浚渫推進事業72,000 小浜 湯ノ里川改良事業69,740 防災対策システム整備事業△125,358 社会教育施設整備事業△115,685
12 災害復旧事業費	56,794	0.2	62,905	0.2	△ 6,111	△ 9.7	
(1) 補助事業費	0	0.0	0	0.0	0	0.0	
(2) 単独事業費	56,794	0.2	62,905	0.2	△ 6,111	△ 9.7	現年漁港施設災害復旧事業△3,151 公立学校施設災害復旧事業△1,397
13 その他(予備費)	20,000	0.1	20,000	0.1	0	0.0	
合 計	30,976,194	100.0	29,800,272	100.0	1,175,922	3.9	

(単位：千円、%)

②国民健康保険特別会計予算(案)	令和6年度	令和5年度	増減額	伸率
	6,776,736	6,998,060	△ 221,324	△ 3.2 ※再掲

(歳入)

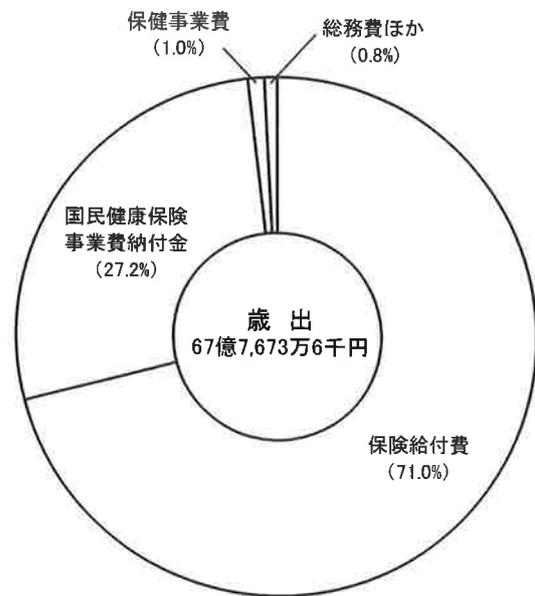
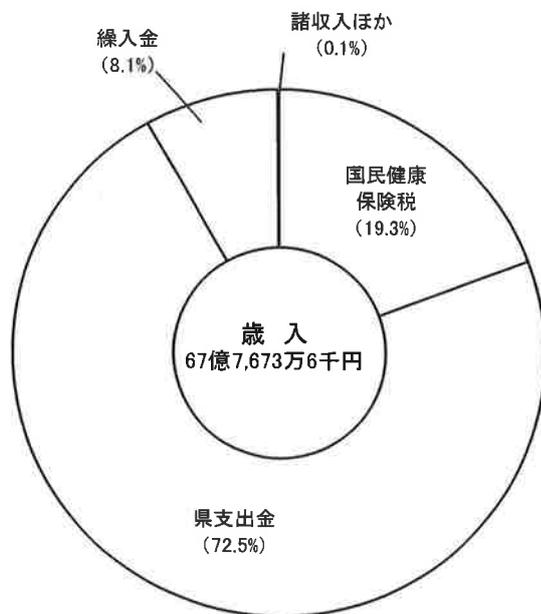
(単位：千円、%)

区分 款別	令和6年度		令和5年度		増減額 a-b	伸率
	a	構成比	b	構成比		
1 国民健康保険税	1,305,773	19.3	1,303,813	18.6	1,960	0.2
2 使用料及び手数料	200	0.0	400	0.0	△ 200	△ 50.0
3 県支出金	4,916,349	72.5	5,164,010	73.8	△ 247,661	△ 4.8
4 財産収入	1	0.0	1	0.0	0	0.0
5 繰入金	550,326	8.1	525,772	7.5	24,554	4.7
6 繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
7 諸収入	4,086	0.1	4,063	0.1	23	0.6
合計	6,776,736	100.0	6,998,060	100.0	△ 221,324	△ 3.2

(歳出)

(単位：千円、%)

区分 款別	令和6年度		令和5年度		増減額 a-b	伸率
	a	構成比	b	構成比		
1 総務費	32,697	0.5	30,668	0.4	2,029	6.6
2 保険給付費	4,809,427	71.0	5,028,388	71.9	△ 218,961	△ 4.4
3 国民健康保険事業費納付金	1,843,380	27.2	1,851,010	26.5	△ 7,630	△ 0.4
4 保健事業費	71,818	1.0	71,163	1.0	655	0.9
5 基金積立金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
6 公債費	6	0.0	6	0.0	0	0.0
7 諸支出金	7,700	0.1	7,800	0.1	△ 100	△ 1.3
8 予備費	11,707	0.2	9,024	0.1	2,683	29.7
合計	6,776,736	100.0	6,998,060	100.0	△ 221,324	△ 3.2



(単位：千円、%)

③後期高齢者医療特別会計予算(案)	令和6年度	令和5年度	増減額	伸率
	646,541	587,967	58,574	10.0 ※再掲

(歳入)

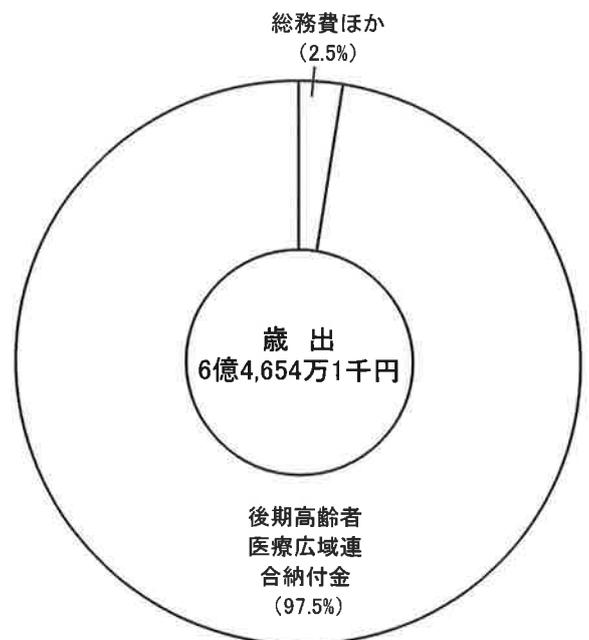
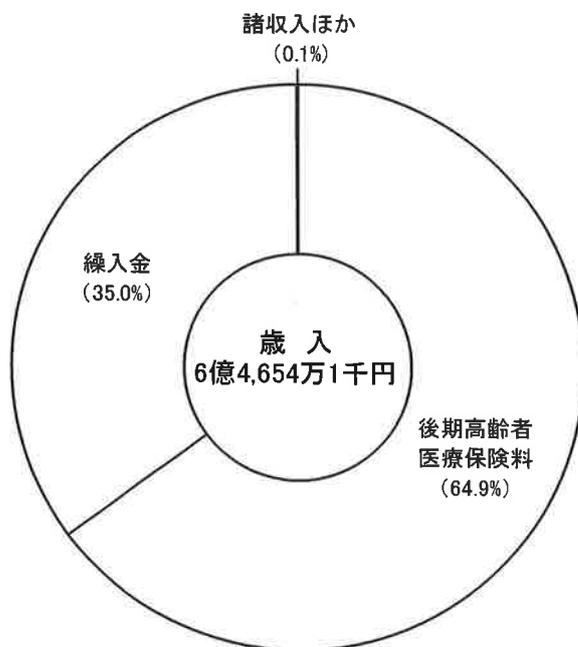
(単位：千円、%)

区 分 款 別	令和6年度		令和5年度		増減額 a-b	伸率
	a	構成比	b	構成比		
1 後期高齢者医療保険料	419,206	64.9	383,218	65.2	35,988	9.4
2 使用料及び手数料	11	0.0	31	0.0	△ 20	△ 64.5
3 繰入金	226,470	35.0	203,938	34.7	22,532	11.0
4 繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
5 諸収入	853	0.1	779	0.1	74	9.5
合 計	646,541	100.0	587,967	100.0	58,574	10.0

(歳出)

(単位：千円、%)

区 分 款 別	令和6年度		令和5年度		増減額 a-b	伸率
	a	構成比	b	構成比		
1 総務費	15,598	2.4	6,634	1.1	8,964	135.1
2 後期高齢者医療広域連合納付金	630,095	97.5	580,558	98.8	49,537	8.5
3 諸支出金	848	0.1	775	0.1	73	9.4
合 計	646,541	100.0	587,967	100.0	58,574	10.0



(単位：千円、%)

④国民宿舎事業特別会計予算(案)	令和6年度	令和5年度	増減額	伸率
	47,205	46,535	670	1.4 ※再掲

(歳入)

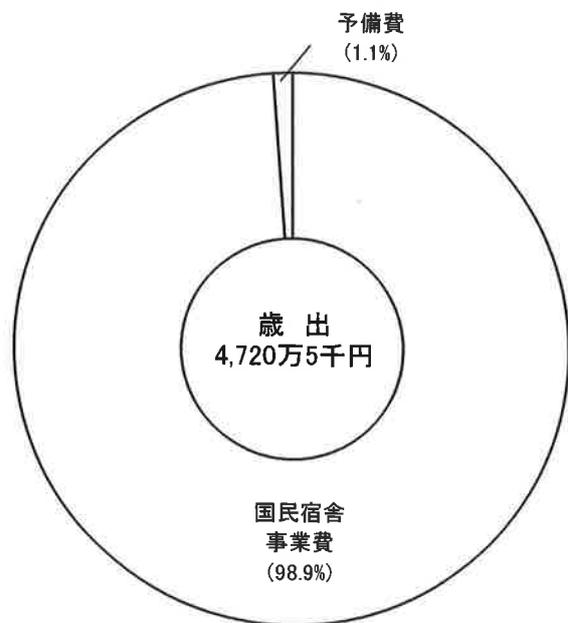
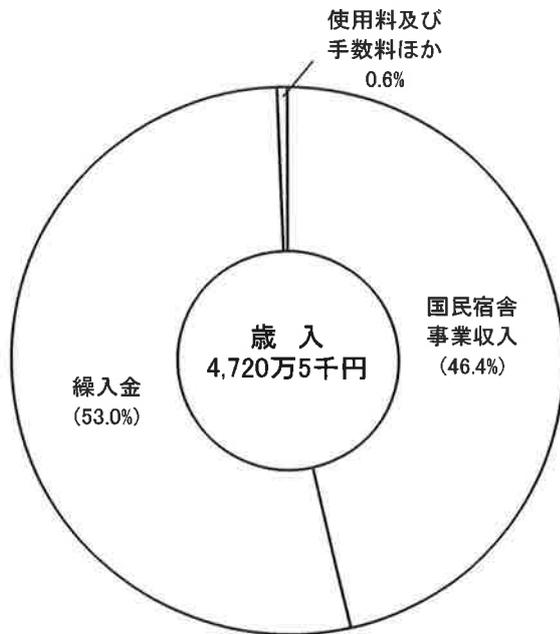
(単位：千円、%)

区 分 款 別	令和6年度		令和5年度		増減額 a-b	伸率
	a	構成比	b	構成比		
1 国民宿舎事業収入	21,876	46.4	19,621	42.2	2,255	11.5
2 使用料及び手数料	300	0.6	250	0.5	50	20.0
3 繰入金	25,028	53.0	26,663	57.3	△ 1,635	△ 6.1
4 繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
合 計	47,205	100.0	46,535	100.0	670	1.4

(歳出)

(単位：千円、%)

区 分 款 別	令和6年度		令和5年度		増減額 a-b	伸率
	a	構成比	b	構成比		
1 国民宿舎事業費	46,705	98.9	46,035	98.9	670	1.5
2 予備費	500	1.1	500	1.1	0	0.0
合 計	47,205	100.0	46,535	100.0	670	1.4



(単位：千円、%)

⑤温泉浴場事業特別会計予算(案)	令和6年度	令和5年度	増減額	伸率
		18,791	11,032	7,759

(歳入)

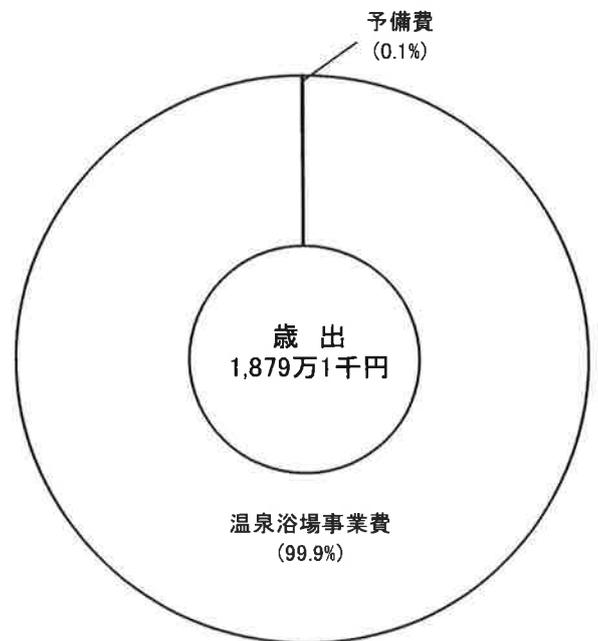
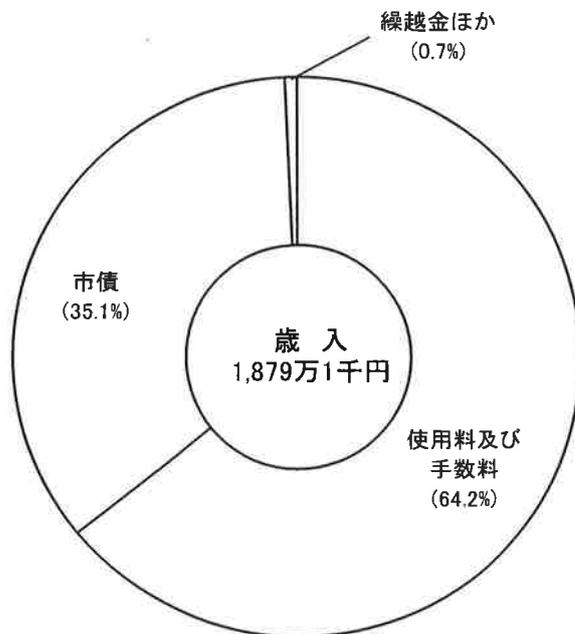
(単位：千円、%)

区 分 款 別	令和6年度		令和5年度		増減額 a-b	伸率
	a	構成比	b	構成比		
1 使用料及び手数料	12,062	64.2	8,305	75.3	3,757	45.2
2 繰越金	15	0.1	15	0.1	0	0.0
3 諸収入	114	0.6	133	1.2	△ 19	△ 14.3
4 市債	6,600	35.1	0	0.0	6,600	皆増
○ 財産収入	0	0.0	1	0.0	△ 1	皆減
○ 繰入金	0	0.0	2,578	23.4	△ 2,578	皆減
合 計	18,791	100.0	11,032	100.0	7,759	70.3

(歳出)

(単位：千円、%)

区 分 款 別	令和6年度		令和5年度		増減額 a-b	伸率
	a	構成比	b	構成比		
1 温泉浴場事業費	18,771	99.9	11,012	99.8	7,759	70.5
2 予備費	20	0.1	20	0.2	0	0.0
合 計	18,791	100.0	11,032	100.0	7,759	70.3



(単位：千円、%)

⑥企業誘致用地整備事業特別会計予算(案)	令和6年度	令和5年度	増減額	伸率
	32,701	584,874	△ 552,173	△ 94.4

※再掲

(歳入)

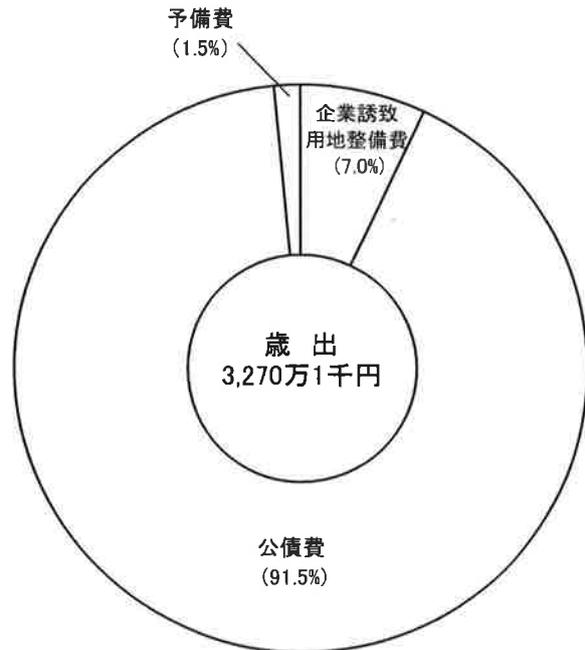
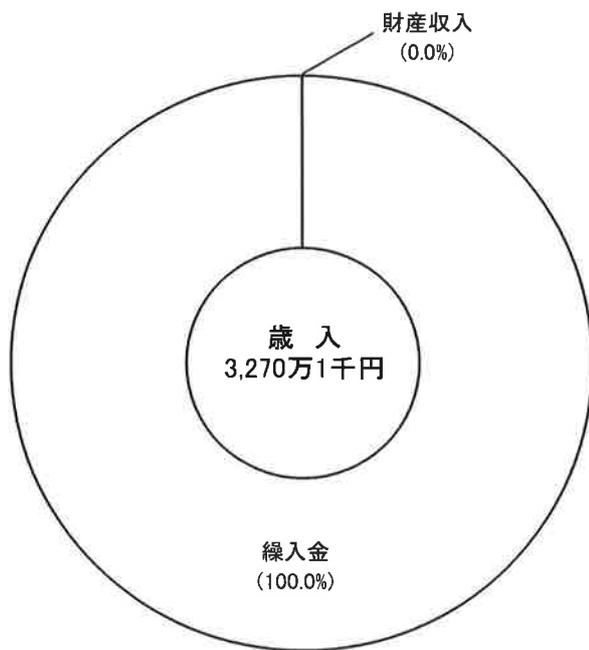
(単位：千円、%)

区 分 款 別	令和6年度		令和5年度		増減額 a-b	伸率
	a	構成比	b	構成比		
1 財産収入	1	0.0	1	0.0	0	0.0
2 繰入金	32,700	100.0	584,873	100.0	△ 552,173	△ 94.4
合 計	32,701	100.0	584,874	100.0	△ 552,173	△ 94.4

(歳出)

(単位：千円、%)

区 分 款 別	令和6年度		令和5年度		増減額 a-b	伸率
	a	構成比	b	構成比		
1 企業誘致用地整備費	2,268	7.0	569,809	97.4	△ 567,541	△ 99.6
2 公債費	29,933	91.5	14,565	2.5	15,368	105.5
3 予備費	500	1.5	500	0.1	0	0.0
合 計	32,701	100.0	584,874	100.0	△ 552,173	△ 94.4



(単位：千円、%)

⑦水道事業会計予算(案)	令和6年度	令和5年度	増減額	伸率	※再掲
	1,905,556	2,201,175	△ 295,619	△ 13.4	

●企業債 水道事業 限度額 200,000 千円

[収益的收入及び支出]

(収入)

(単位：千円、%)

区 分 款 別	令和6年度		令和5年度		増減額 a-b	伸率
	a	構成比	b	構成比		
1 水道事業収益 (営業収益)	736,357	68.8	734,516	68.3	1,841	0.3
1 水道事業収益 (営業外収益)	334,415	31.2	340,650	31.7	△ 6,235	△ 1.8
1 水道事業収益 (特別利益)	2	0.0	2	0.0	0	0.0
合 計	1,070,774	100.0	1,075,168	100.0	△ 4,394	△ 0.4

(支出)

(単位：千円、%)

区 分 款 別	令和6年度		令和5年度		増減額 a-b	伸率
	a	構成比	b	構成比		
1 水道事業費用 (営業費用)	948,372	91.6	917,010	89.0	31,362	3.4
1 水道事業費用 (営業外費用)	45,248	4.4	72,638	7.0	△ 27,390	△ 37.7
1 水道事業費用 (特別損失・予備費)	41,010	4.0	41,010	4.0	0	0.0
合 計	1,034,630	100.0	1,030,658	100.0	3,972	0.4

[資本的收入及び支出]

(収入)

(単位：千円、%)

区 分 款 別	令和6年度		令和5年度		増減額 a-b	伸率
	a	構成比	b	構成比		
1 資本的收入 (企業債)	200,000	80.6	200,000	26.5	0	0.0
1 資本的收入 (負担金)	48,075	19.4	554,373	73.5	△ 506,298	△ 91.3
合 計	248,075	100.0	754,373	100.0	△ 506,298	△ 67.1

(支出)

(単位：千円、%)

区 分 款 別	令和6年度		令和5年度		増減額 a-b	伸率
	a	構成比	b	構成比		
1 資本的支出 (建設改良費)	579,871	66.6	861,999	73.6	△ 282,128	△ 32.7
1 資本的支出 (企業債償還金)	271,055	31.1	288,518	24.7	△ 17,463	△ 6.1
1 資本的支出 (予備費)	20,000	2.3	20,000	1.7	0	0.0
合 計	870,926	100.0	1,170,517	100.0	△ 299,591	△ 25.6

※資本的收入が資本的支出に対し不足する額については、損益勘定留保資金等で補填するものとする。

収益的及び資本的支出合計	1,905,556		2,201,175		△ 295,619	△ 13.4
--------------	-----------	--	-----------	--	-----------	--------

(単位：千円、%)

⑧下水道事業会計予算(案)	令和6年度	令和5年度	増減額	伸率	※再掲
	1,774,777	1,640,915	133,862	8.2	

●企業債 下水道事業 限度額 81,200千円

[収益的收入及び支出]

(収入)

(単位：千円、%)

区 分 款 別	令和6年度		令和5年度		増減額 a-b	伸率
	a	構成比	b	構成比		
1 下水道事業収益(営業収益)	237,290	19.5	230,823	19.5	6,467	2.8
1 下水道事業収益(営業外収益)	978,627	80.5	955,580	80.5	23,047	2.4
合 計	1,215,917	100.0	1,186,403	100.0	29,514	2.5

(支出)

(単位：千円、%)

区 分 款 別	令和6年度		令和5年度		増減額 a-b	伸率
	a	構成比	b	構成比		
1 下水道事業費用(営業費用)	1,111,660	93.9	1,102,840	93.3	8,820	0.8
1 下水道事業費用(営業外費用)	71,643	6.0	78,671	6.6	△ 7,028	△ 8.9
1 下水道事業費用(特別損失・予備費)	1,100	0.1	1,100	0.1	0	0.0
合 計	1,184,403	100.0	1,182,611	100.0	1,792	0.2

[資本的收入及び支出]

(収入)

(単位：千円、%)

区 分 款 別	令和6年度		令和5年度		増減額 a-b	伸率
	a	構成比	b	構成比		
1 資本的收入(企業債)	81,200	53.7	15,200	37.9	66,000	434.2
1 資本的收入(他会計補助金)	49,068	32.4	0	0.0	49,068	皆増
1 資本的收入(国県補助)	13,645	9.0	15,260	38.1	△ 1,615	△ 10.6
1 資本的收入(負担金等)	7,400	4.9	9,600	24.0	△ 2,200	△ 22.9
合 計	151,313	100.0	40,060	100.0	111,253	277.7

(支出)

(単位：千円、%)

区 分 款 別	令和6年度		令和5年度		増減額 a-b	伸率
	a	構成比	b	構成比		
1 資本的支出(建設改良費)	48,909	8.3	38,627	8.4	10,282	26.6
1 資本的支出(固定資産購入費)	149,751	25.4	24,820	5.4	124,931	503.3
1 資本的支出(企業債償還金)	391,714	66.3	394,857	86.2	△ 3,143	△ 0.8
合 計	590,374	100.0	458,304	100.0	132,070	28.8

※資本的收入が資本的支出に対し不足する額については、損益勘定留保資金等で補填するものとする。

収益的及び資本的支出合計	1,774,777		1,640,915		133,862	8.2
--------------	-----------	--	-----------	--	---------	-----

地方債残高

(単位:千円)

地方債区分	令和5年度末 現在高見込額	令和6年度中増減見込額		令和6年度末 現在高見込額
		令和6年度中起債見込額	令和6年度中元金償還見込額	
一般会計	20,952,011	1,867,800	2,986,841	19,832,970
1. 普通債	2,120,097	686,500	333,607	2,472,990
(1) 総務	70,900	184,400	0	255,300
(2) 衛生	3,492	0	1,717	1,775
(3) 農林水産	347,186	308,300	28,460	627,026
(4) 商工	546,296	0	150,880	395,416
(5) 土木	246,922	154,500	34,843	366,579
(6) 消防	236,440	23,600	28,048	231,992
(7) 教育	668,861	15,700	89,659	594,902
2. 災害復旧債	116,750	0	17,227	99,523
3. その他	18,715,164	1,181,300	2,636,007	17,260,457
(1) 辺地対策事業債	277,908	39,200	49,197	267,911
(2) 過疎対策事業債	3,773,743	957,900	405,715	4,325,928
(3) 合併特例事業債	11,021,028	153,200	1,652,178	9,522,050
(4) 臨時財政対策債	3,532,145	31,000	519,765	3,043,380
(5) 減税補填債	6,205	0	3,090	3,115
(6) 減収補填債	49,700	0	2,910	46,790
(7) 全国防災事業債	54,435	0	3,152	51,283
温泉浴場事業特別会計	0	6,600	0	6,600
観光その他事業債	0	6,600	0	6,600
企業誘致用地整備事業特別会計	140,162	0	29,580	110,582
地域開発事業債	140,162	0	29,580	110,582
合計	21,092,173	1,874,400	3,016,421	19,950,152

基金残高

(単位:千円)

基金名	令和4年度末 現在高		令和5年度			令和5年度末 現在高見込額		令和6年度		令和6年度末 現在高見込額
	A	積立見込額 B	積立見込額 C	取崩見込額		D	積立見込額 E	取崩見込額 F	G	
				当初予算 取崩計上額						
					(A+B-C)				(D+E-F)	
財政調整基金	1,992,245	280	543,801	500,000	1,448,724	288	500,000	949,012		
減債基金	11,558,465	77,342	2,119,331	2,119,331	9,516,476	7,058	2,515,450	7,008,084		
その他特定目的基金	8,520,338	1,024,334	860,380	838,598	8,684,292	1,115,076	1,109,084	8,690,284		
定額運用基金	672,931	540	0	0	673,471	559	0	674,030		
計	22,743,979	1,102,496	3,523,512	3,457,929	20,322,963	1,122,981	4,124,534	17,321,410		
国民宿舍財政調整基金	1	0	0	0	1	0	0	1		
温泉浴場財政調整基金	860	1	860	860	1	0	0	1		
国民健康保険財政調整基金	130,000	0	25,000	125,500	105,000	0	100,000	5,000		
国民健康保険高額療養費等 資金貸付基金	12,562	1	0	0	12,563	1	0	12,564		
計	143,423	2	25,860	126,360	117,565	1	100,000	17,566		
合計	22,887,402	1,102,498	3,549,372	3,584,289	20,440,528	1,122,982	4,224,534	17,338,976		
一般会計										
特別会計										

令和6年度当初予算の主な事業等

1. 主な事業の一覧

(単位：千円)

No.	会計・款	総合計画	特別枠	新規事業	事業名	予算額	事業担当課	予算書ページ	本資料ページ
1	一般会計 総務費	5		○	外国人相談窓口事業	1,815	地域づくり推進課	70	21
2	一般会計 総務費	5			シティプロモーション推進事業	16,884	広報推進課	71	22
3	一般会計 総務費	5	○		会計管理事務費	17,927	会計課	71	23
4	一般会計 総務費	5			庁舎施設整備事業	38,460	財産管理課	72	24
5	一般会計 総務費	5			ふるさと応援推進事業	1,742,844	観光物産課	73	25
6	一般会計 総務費	1	○		定住促進対策事業	104,877	地域づくり推進課	73	26
7	一般会計 総務費	1			結婚応援事業	128,505	地域づくり推進課	73	27
8	一般会計 総務費	1	○		子どもの遊び場整備事業	12,051	政策企画課	73	28
9	一般会計 総務費	5	○		行政デジタル化推進事業	39,249	行革推進課	76	29
10	一般会計 民生費	1			障害者自立支援給付事業	2,033,953	福祉課	85	30
11	一般会計 民生費	1			児童手当支給事業	682,738	子ども支援課	90	31
12	一般会計 衛生費	1	○		予防接種事業（健康づくり課）	49,868	健康づくり課	94	32
13	一般会計 衛生費	3			地球温暖化対策事業	5,582	環境政策課	95	33
14	一般会計 衛生費	3	○		地熱資源保護・活用事業	5,580	環境政策課	95	34
15	一般会計 衛生費	3		○	猫不妊・去勢手術費助成事業	360	環境政策課	95	35

【第2次雲仙市総合計画における基本方針】

1 暮らしと安心 2 産業と交流 3 社会基盤と環境 4 人財と郷土 5 協働と戦略

(単位：千円)

No.	会計・款	総合計画	特別枠	新規事業	事業名	予算額	事業担当課	予算書ページ	本資料ページ
16	一般会計 労働費	2	○	○	外国人雇用対策事業	3,900	商工労政課	99	36
17	一般会計 農林水産費	2	○		光り輝く雲仙力アップ事業（農業・畜産）	64,903	農林課	101 102	37
18	一般会計 農林水産費	2	○	○	有機農業推進事業	5,954	農林課	102	38
19	一般会計 農林水産費	2			通作条件整備事業	122,000	農漁村整備課	103	39
20	一般会計 商工費	2			商工業活性化推進事業	30,000	商工労政課	109	40
21	一般会計 商工費	2	○	○	国立公園振興事業	19,617	観光物産課	110	41
22	一般会計 土木費	3			市道・河川改良等事業	822,337	道路河川課	115 5 117	42
23	一般会計 土木費	2		○	大規模建築物耐震化事業	26,305	建築課	121	43
24	一般会計 消防費	1			防災訓練実施事業	5,405	危機管理課	123	44
25	一般会計 教育費	4			小・中学校教育環境整備事業	37,777	総務課	126 129	45
26	一般会計 教育費	4			小・中学校施設整備事業	178,793	総務課	127 129	46
27	一般会計 教育費	1	○	○	学校給食費補助事業（小・中学校）	164,381	学校教育課	128 130	47
28	一般会計 教育費	4			社会体育施設整備事業	72,287	スポーツ振興課	135	48
29	一般会計 ほか2会計	5			職員人件費（全会計分）	3,139,308	人事課	—	49
30	一般会計 ほか4会計	5			会計年度任用職員人件費（全会計分）	1,077,499	人事課	—	50

【第2次雲仙市総合計画における基本方針】

1 暮らしと安心 2 産業と交流 3 社会基盤と環境 4 人財と郷土 5 協働と戦略

2. 総合計画特別推進事業

第2次雲仙市総合計画に基づく事業のうち、新規に取り組む事業や、拡充、前倒し等を行う事業について、通常の予算枠とは別に特別枠を設け、総合計画の更なる推進を図ります。

(単位：千円、件)

基本方針	事業名	特別枠 (一般財源額)	予算額	事業件数
1 暮らしと安心	○子どもの遊び場整備事業 ○定住促進対策事業 ○社会福祉総務事務費(福祉課) ○予防接種事業(健康づくり課) ○学校給食費補助事業(小学校) ○学校給食費補助事業(中学校)	136,537	194,762	6
2 産業と交流	○光り輝く雲仙力アップ事業(農業) ○光り輝く雲仙力アップ事業(畜産) ○有機農業推進事業 ○最適土地利用総合対策事業 ○国立公園振興事業 ○外国人雇用対策事業	17,139	35,271	6
3 社会基盤と環境	○河川維持補修費 ○地熱資源保護・活用事業 ○環境センター施設整備費	29,905	29,905	3
4 人財と郷土	○公民館施設整備事業	317	2,817	1
5 協働と戦略	○行政デジタル化推進事業 ○会計管理事務費	7,504	13,334	2
合 計		191,402	276,089	18

3. 令和6年度当初予算における事業区分別の状況

(単位：件、千円)

区 分	事業件数	令 和 6 年 度 当 初 予 算 額 A	A の 財 源 内 訳			
			国・県	地方債	その他	一般財源
新 規	41	666,594	58,033	310,900	63,395	234,266
継 続	811	37,831,574	11,930,372	1,532,500	6,202,817	18,165,885
うち見直し	25	3,305,468	2,237,360	26,200	218,070	823,838
合 計	852	38,498,168	11,988,405	1,843,400	6,266,212	18,400,151
廃止(終了)	44	—	—	—	—	—

※ 水道事業会計及び下水道事業会計を除く

4. ゼロ予算事業一覧

「ゼロ予算事業」とは、職員の創意工夫によって、既存の人材や施設等をうまく活用し、特段の予算措置を必要としない事業です。令和6年度は16事業に取り組みます。

①相談窓口（1事業）

No.	事業名	事業内容	事業担当課
1	遺言・契約等法律相談所開設事業	公証人による相談窓口を開設する。	地域づくり推進課

②出前講座等（7事業）

No.	事業名	事業内容	事業担当課
2	雲仙市の台所事情出前講座	自治会等からの要請に応じ、財政運営・財政状況の出前講座を行う。	財政課
3	防災出前講座	自治会等からの要請に応じ、自主防災組織の活動支援や防災に関することについて出前講座を行う。	危機管理課
4	租税教室事業	市内小中高校へ赴き、租税の意義や役割、納税による社会のあり方等について、周知啓発を行う。	税務課
5	福祉介護出前講座	福祉と介護予防に関する出前講座を行う。	福祉課
6	環境学習事業	学校・自治会等の団体へ赴き、ゴミの分け方、出し方や減量化の説明を行う。	環境政策課
7	農業出前講座	10人以上で構成された自治会・団体・グループからの要請に応じ、市が事前に用意する農業講座メニューについて出前講座を行う。	農林課 農漁村整備課
8	未来の担い手事業	市内の小中学生を対象とした農林水産業にかかる食育活動を職員が講師となり教育現場に赴き、未来の担い手を確保する。	農林課 農漁村整備課

③維持管理（3事業）

No.	事業名	事業内容	事業担当課
9	雲仙グリーンロード点検事業	雲仙グリーンロードの車両の通行に支障を来さないよう定期的に点検を行う。	農漁村整備課
10	市道吾妻平木場線道路公園除草事業	吾妻平木場線道路公園の除草作業等を行う。	監理課 道路河川課
11	環境美化事業	庁舎周辺の除草作業や空き缶、ごみ等の処理を行う。	各総合支所

④その他（5事業）

No.	事業名	事業内容	事業担当課
12	グループ交流促進事業	長崎県が取り組む企業間交流事業を推進し、市内独身者のグループ交流を促進する。	地域づくり推進課
13	時間外窓口交付事業	時間外に、予約による証明書発行等を行い、市民サービスの向上に努める。	総合窓口課 税務課 各総合支所
14	リサイクル（衣料等）の無料配布	ストックハウスにて回収した状態の良い衣類等を産業まつり来場者へ無料配布する。	環境政策課
15	企業メール配信事業	市内企業への電子メールによる情報配信を行う。	商工労政課
16	市内小中高校への選挙器材貸出事業	市内小中高校の児童会・生徒会選挙時に、実際に選挙で使用する器材を貸し出し、将来の有権者となる児童生徒に啓発を行う。	選挙管理委員会

5 協働と戦略

外国人相談窓口事業【新規】

●事業目的

市内在住の外国人からの相談に対応するため、多言語翻訳機を導入し「言語の壁」を解消することにより、外国人にも住みやすいまちづくりを目指す。

●事業概要

- ・外国人からの相談（来庁・電話・メール）に対応するため、多言語翻訳機を導入する。
- ・相談内容によって、各担当課へ対応を依頼する。
- ・外国人相談窓口開設チラシを作成し、周知を行う。

【開設場所】地域づくり推進課内（市民相談窓口）

【開設時期】令和6年9月（予定）

【受付日時】月～金（土日祝日除く）8時30分～17時15分

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
1,815	1,265				550	旅費 76 需用費 105 役務費 162 委託料 — 使用料及び賃借料ほか —
財源割合	70%				30%	

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
—	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課

地域振興部 地域づくり推進課

5 協働と戦略

シティプロモーション推進事業

●事業目的

本市が取り組む広報紙やホームページ、電子看板等の既存媒体に加え、民間事業者が発信する多様な媒体を活用し、市民が「住みたい」「いつか戻って来たい」など雲仙市民で良かったと誇りに思ってもらえるような情報発信を展開することで、本市の知名度アップと魅力向上を図る。

●事業概要

- 動画および紙面媒体を活用した情報発信
雲仙市在住で働く若者をピックアップして毎月1人を紹介インタビュー動画と記事を放送、紙面掲載して発信する。
- ラジオを活用した情報発信
雲仙市の時間枠を設け、定期的にイベント情報などを発信する。
- シティプロモーション事業
民間事業者が持つ発信力を活用したイベント、企画を展開する。

※シティプロモーションとは
本市が有する地域資源や魅力を発掘して磨き上げ、発信することで本市のイメージ向上やブランド確立を図る取組

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
16,884	8,442				8,442	委託料 —
財源割合	50%				50%	

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
月1回、若者を動画、情報誌で紹介 テレビ番組の公開収録実施	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課 総務部 広報推進課

5 協働と戦略

会計管理事務費

●事業目的

適正な会計事務を行うとともに、諸証明手数料等の支払いについて本庁及び各総合支所窓口のセミセルフレジにてキャッシュレス決済を導入し、市民の利便性向上を図る。

●事業概要

- キャッシュレス決済の導入
 - ・導入窓口：本庁及び各総合支所
 - ・対象科目：戸籍手数料
住基・印鑑証明等手数料
税務諸証明手数料
自動車臨時運行許可手数料

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳	
	国	県	地方債	その他	一般財源		
17,927	539				17,388	役務費	13,797
						委託料	1,538
						使用料及び賃借料	1,079
						需用費	1,060
財源割合	3%				97%	旅費ほか	453

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
令和5年2月に セミセルフレジ導入済	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課

会計課

5 協働と戦略

庁舎施設整備事業

●事業目的

行政サービスの拠点となる本庁舎の設備を改修し、安全で快適な執務環境を形成する。ひいては行政効率の向上及び市民の利便性を図る。

本年度は、脱炭素化を推進するため、本庁舎電灯をLED化することにより、消費電力及び電気料金の節減を図る。

●事業概要

雲仙市役所本庁舎電灯のLED化改修を行う。

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
38,460			34,600		3,860	委託料 工事請負費
財源割合			90%		10%	

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
本庁舎本館玄関ポーチ改修	上記事業概要と同じ	本庁舎浄化槽撤去 本庁舎外構改修設計

●事業担当課

財務部 財産管理課

5 協働と戦略

ふるさと応援推進事業

●事業目的

雲仙市のまちづくりを応援したいとの意志により頂いた寄附金（ふるさと納税）を活用し、各種事業を展開することにより、特色あるふるさとづくりと協働のまちづくりに寄与するとともに、市の知名度向上や地元産業の活性化につなげる。

●事業概要

- ①本市のまちづくりを応援したいとの意志により頂いた寄附金（ふるさと納税）を財源に、特色あるふるさとづくりやまちづくりに資するため、円滑な受け入れと管理を行う。
- ②ふるさと納税受付サイトを活用し、寄附金の増と市特産品等のPRを図り、市の知名度向上や地元産業の活性化につなげる。
- ③返礼品提供事業者と連携して、返礼品の充実を図る。
- ④企業版ふるさと納税のPRを強化し、寄附金の増を図る。

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳
	国・県	財産収入	寄付金	繰入金ほか	一般財源	
1,742,844		274	1,110,000	5,827	626,743	報償費 440,000 委託料 — 使用及び賃借料 84,951 積立金 1,100,275 役務費ほか 30,052
財源割合			64%		36%	

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
上記事業概要と同じ	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課

観光商工部 観光物産課

1 暮らしと安心

定住促進対策事業

●事業目的

定住・移住に関する支援を行い、市内の方の定住及び市外の方の移住を促進し、人口減少対策及び地域コミュニティの維持・活性化を図る。

●事業概要

- ①定住促進奨励補助金
 - ・新築住宅取得補助金
 - ・中古住宅購入補助金
- ②移住促進空き家リフォーム補助金
- ③若者UIターン家賃補助金
- ④お試し住宅の運営
- ⑤空き家等情報登録制度(空き家バンク)の運営
- ⑥空き家バンク登録奨励金
- ⑦空き家活用促進奨励補助金
 - ・空き家物件調査補助金
 - ・家財道具等片付け補助金
 - ・空き家仲介手数料補助金
- ⑧定住促進奨学資金償還補助金
- ⑨地域産業雇用創出チャレンジ支援事業移住支援金
- ⑩高校生寮費等支援補助金
- ⑪子育て世帯向け空き家活用事業補助金【新規】

「空家等管理活用支援法人」を指定し、法人が空き家の改修や管理を行う際に支援を行う。
- ⑫ながさき移住サポートセンターとの連携
- ⑬移住希望者等に対する情報発信など

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳
	国	県	地方債	繰入金ほか	一般財源	
104,877	5,525	11,400	22,800	4,720	60,432	旅費 1,224 需用費 877 役務費 281 負担金、補助及び交付金 102,380
財源割合	5%	11%	22%	4%	58%	委託料ほか 115

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
上記事業概要と同じ (新規部分を除く。)	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課

地域振興部 地域づくり推進課

1 暮らしと安心

結婚応援事業

●事業目的

人口減少対策の一環として、出会いから出産までの切れ目ない支援を行い、定住人口の増加に資するとともに、合計特殊出生率の改善に向け、婚姻数の増加を図る。

●事業概要

- ①お見合いシステム登録促進補助金
長崎県婚活サポートセンターが運営する会員制のデータマッチングシステムの登録料を補助
- ②婚活支援事業補助金
婚活イベントの開催経費補助
- ③カップル応援事業
カップルの出会いから結婚までをサポートする「世話やき隊」を市で登録し、結婚までをサポート
- ④結婚・定住支援金
・新たに結婚した夫婦に支援金を交付し、経済的負担を軽減
・新たな子の出生に対して支援金を交付し、経済的負担を軽減
- ⑤結婚新生活支援事業補助金
結婚に伴う新居の費用や引越し費用等を補助
- ⑥婚活イベント事業【新規】
インターネット上の仮想空間で出会いの場を提供する婚活イベントを開催

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳
	国	県	地方債	繰入金	一般財源	
128,505		15,000		82,107	31,398	報償費 104,300 旅費 14 需用費 309 委託料 —
財源割合		12%		64%	24%	負担金、補助及び交付金 21,950

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
上記事業概要と同じ (新規部分を除く。)	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課

地域振興部 地域づくり推進課

1 暮らしと安心

子どもの遊び場整備事業

●事業目的

子育て環境を充実させ、本市への移住・定住を促進するため、現（遊休）施設を活用した全天候型施設や他の施設との併用・連携を図った、子どもの遊び場「うんぜん ほっと・フィールド（仮称）」の整備を図る。

●事業概要

子どもの遊び場整備にかかる「実施設計」の作成

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳	
	国	県	地方債	繰入金	一般財源		
12,051				6,391	5,660	報償費	842
						旅費	225
						役務費	61
						委託料	—
財源割合				53%	47%	使用料及び賃借料	3

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
子どもの遊び場整備にかかる「基本構想」「基本計画」の作成	上記事業概要と同じ	子どもの遊び場の改修工事

●事業担当課

総務部 政策企画課

5 協働と戦略

行政デジタル化推進事業

●事業目的

デジタル技術を導入し、定型的業務を中心とした市役所業務を効率化することで、職員が住民サービスに向き合う時間を増やし、住民サービスの向上を図る。

●事業概要

- ①職員の定型的業務（文書作成補助や情報収集など）の効率化を図る生成AI（※）の導入
- ②課内や市役所内の情報共有や見える化を進め、業務の効率化を図るシステムの導入
- ③定型的なパソコン作業・処理を人に代わり自動化するRPAの活用
- ④紙帳票をシステムで読み取り、記載内容を電子化するAI-OCRの活用
- ⑤パソコンやスマートフォンを使って業務連絡等を行うチャットサービスの活用

(※) 与えられたデータやパターンから新たなデータを生成する能力を持つ技術

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳
	国	県	地方債	諸収入	一般財源	
39,249	5,830			7	33,412	報酬ほか 1,563 委託料 — 使用料及び賃借料 19,828 負担金、補助及び交付金 2,219
財源割合	15%				85%	

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
上記事業概要③④⑤のほか、5年度はコンビニ交付・書かない窓口・新公共施設予約システムを導入	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課

総務部 行革推進課

1 暮らしと安心

障害者自立支援給付事業

●事業目的

「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」に基づき、障がい者及び障がい児がその有する能力及び適性に応じ、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、必要な障害福祉サービスの給付を行い、もって障がい者及び障がい児の福祉の増進を図る。

●事業概要

①自立支援給付費

(サービスの種類)

- ・介護給付費：居宅介護、同行援護、生活介護、短期入所など
- ・訓練等給付費：就労移行支援、就労継続支援A型・B型など
- ・地域相談支援給付費：地域移行支援、地域定着支援

②補装具給付費

- ・補装具の購入、修理及び貸し出しに要する費用の給付

③医療的ケア児等支援補助金【見直し】

- 訪問看護（医療的ケア児の訪問看護にかかる医療保険適用対象外費用の補助）

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
2,033,953	1,014,863	507,791			511,299	役務費 2,548 委託料 - 使用料及び賃借料 713 負担金・補助及び交付金 939
財源割合	50%	25%			25%	扶助費 2,029,726

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
①、②は上記概要と同様 ③医療的ケア児等支援補助金 ・訪問看護 ・短期入所(医療機関の空床を利用)	①、②は上記概要と同様 ③訪問看護に対する補助金のみ実施	引き続き実施予定

●事業担当課

健康福祉部 福祉課

1 暮らしと安心

児童手当支給事業

●事業目的

児童手当を支給することで、家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健全な育成及び資質の向上に資する。

●事業概要

本市に居住している者が、児童を監護し生計を維持している場合に支給される児童手当において、令和6年12月支給分から、支給要件を下記のとおり改正する。

- ①支給期間を高校生年代まで延長
- ②所得制限の撤廃
- ③多子世帯（第3子以降）の手当額を30,000円に増額

※法案（検討中）の内容につき、今後変更の可能性あり

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
682,738	467,942	105,608			109,188	報酬 262 旅費 16 委託料 - 扶助費 679,160
財源割合	69%	15%			16%	

※上記財源内訳の国、県の負担割合については、未確定のため現行の負担割合にて算出

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
所得制限を設け、支給対象児童は中学生まで	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課

健康福祉部 子ども支援課

1 暮らしと安心

予防接種事業(健康づくり課)

●事業目的

インフルエンザや肺炎に罹患すると重症化しやすい高齢者の方に対し、発病防止、症状の軽減を目的として、インフルエンザワクチンの接種、肺炎球菌ワクチンの接種を行う。

また、風しんの抗体保有率の低い世代の男性に抗体検査を行い、結果が陰性の方に対し風しんのワクチン接種を行う。

さらに、带状疱疹の予防や症状の軽減を図るため、50歳以上の方を対象に带状疱疹ワクチン接種にかかる費用を助成する。

●事業概要

①高齢者インフルエンザ予防接種

〔内容〕季節性インフルエンザ予防のために、予防接種法に基づき実施

〔対象者〕65歳以上

60歳以上65歳未満の慢性高度心・肺・腎機能・免疫不全者

②高齢者肺炎球菌ワクチン接種

〔内容〕高齢者の肺炎予防のために、原因菌として最も多い肺炎球菌のワクチン接種を実施

〔対象者〕65歳

60歳以上65歳未満の慢性高度心・肺・腎機能・免疫不全者で、過去に肺炎球菌ワクチンを接種したことがない人

③風しん抗体検査及び風しんワクチン接種

〔内容〕風しんの感染拡大防止のため、抗体検査を行い、陰性の方に対しワクチン接種を実施

〔対象者〕昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までに生まれた男性

④带状疱疹ワクチン接種(任意の予防接種)【新規】

〔内容〕带状疱疹の予防及び症状軽減のために、ワクチン接種費用の助成を実施

〔対象者〕50歳以上

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳	
	国	県	地方債	繰入金ほか	一般財源		
49,868	3,438			40,002	6,428	報酬	238
						需用費	411
						役務費	177
						委託料	-
財源割合	7%			80%	13%	負担金、補助及び交付金ほか	2,380

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
上記事業概要と同じ (高齢者肺炎球菌ワクチン接種及び新規を除く。)	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定 (風しん抗体検査及び風しんワクチン接種を除く。)

●事業担当課

健康福祉部 健康づくり課

3 社会基盤と環境

地球温暖化対策事業

●事業目的

脱炭素社会の実現に向けて、2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロとするために、地球温暖化対策を推進する。

●事業概要

- ①未利用温泉水を利用したバイナリー発電研究のサポート
- ②温泉熱を活用したバイオディーゼル燃料（BDF）の製造及び普及活動の推進
- ③市有施設におけるエネルギー使用量（二酸化炭素排出量）の把握
- ④雲仙市脱炭素に向けた重点対策加速化事業費補助金（100万円を上限）
 【補助単価（個人設置型）】
 太陽光設備：7万円/kW、蓄電池：蓄電池の価格（円/kWh）の1/3
 （蓄電池は、15.5万円/kWhを上限）
 【補助単価（民間事業者設置型）】
 太陽光設備：5万円/kW、蓄電池：蓄電池の価格（円/kWh）の1/3
 （蓄電池は、15.5万円/kWhを上限）

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
5,582		5,200			382	旅費 103 需用費 230 使用料及び賃借料 33 負担金、補助及び交付金 5,216
財源割合		93%			7%	

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
上記事業概要と同じ (④を除く。)	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課

環境水道部 環境政策課

3 社会基盤と環境

地熱資源保護・活用事業

●事業目的

地熱資源が地域の共有資源であるという認識の下、市内の地熱資源を保護するとともに、地熱資源の将来にわたる持続可能な活用並びに地域の産業振興及び公共の福祉の増進に寄与することを目的とし、条例に基づく協議会の運営を行う。

小浜温泉地域において、温泉バイナリー発電事業により地域脱炭素を推進するとともに、事業収益を地域に還元することで温泉エネルギー事業の普及促進を図るため、市所有の源泉について利活用の可能性調査を行う。

●事業概要

①雲仙市地熱資源保護活用協議会の開催（年2回）

②市所有源泉を活用した温泉発電事業の基本計画策定（概略設計）

小浜温泉地域に賦存する温泉資源を活用した発電事業の可能性について、既往資料及び現地踏査に基づき、対象エリアに適した発電基本事項、発電機等の電気設備、概算工事費及び経済性評価等の検討を行い、事業として収益性を考慮した基本計画を作成する。

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
5,580					5,580	報酬 219 旅費 440 需用費 16 委託料 —
財源割合					100%	

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
・雲仙市地熱資源保護活用協議会の開催 ・温泉モニタリング調査	上記事業概要と同じ	・雲仙市地熱資源保護活用協議会の開催 ・温泉発電事業実施設計

●事業担当課

環境水道部 環境政策課

3 社会基盤と環境

猫不妊・去勢手術費助成事業【新規】

●事業目的

飼い主のいない猫（野良猫）の繁殖を抑制し、猫の殺処分を減少させるとともに生活環境への被害を防止するため、野良猫の不妊又は去勢手術に要する費用の一部を助成する。

●事業概要

飼い主のいない猫への不妊・去勢手術に要する費用の一部を補助する。

①対象となる猫：雲仙市内に生息する飼い主のいない猫

②補助対象者：市内に住所を有する個人又は市内に事務所を有する団体

③補助額：手術費から申請者の自己負担2,000円を引いた額

【上限額】メス猫：1頭につき18,000円

オス猫：1頭につき 8,000円

※申請者が獣医師に1頭につき2,000円を支払い、申請者から委任された獣医師が市へ請求する。

④手術内容：メス猫 卵巣摘出術又は卵巣子宮摘出術
オス猫 精巣摘出術

●当該年度事業費

(単位：千円)

事業費	財源					事業費の内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
360					360	負担金、補助及び交付金 360
財源割合					100%	

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
—	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課

環境水道部 環境政策課

2 産業と交流

外国人雇用対策事業【新規】

●事業目的

市内事業者の外国人雇用促進と受入環境整備を推進するため、外国人を雇用する市内事業者の保険料の一部を負担し、外国人が安心して働ける環境の整備を図る。

●事業概要

補助対象 ○外国人を雇用する市内事業者
(商工業者、農林漁業者、社会福祉法人等)
※市内事業者の保険手続き等を代行する管理団体等を含む。

事業内容 ○市内事業者が技能実習や特定技能の資格で滞在する外国人を雇用する際に負担する外国人総合保険等(※)の保険料の一部を支援
※外国人が加入する健康保険の自己負担額(医療費の3割)が全額保険対応となる。

- ・補助率：2分の1以内
- ・補助上限額：1人当たり2万円

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
3,900					3,900	負担金、補助及び交付金 3,900
財源割合					100%	

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
—	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課

観光商工部 商工労政課

2 産業と交流

光り輝く雲仙カアアップ事業(農業・畜産)

●事業目的

本市は県内有数の農業地帯であり、肥沃な大地、豊富な水資源を利用した多種多様な農作物が栽培されている。海外農産物の輸入や他産地との競合に負けない足腰の強い農林水産業を実現するため、新規就農者の確保、農林水産業者のスキルアップ、耕作放棄地の解消など本市農林水産業を総合的に支援する。

●事業概要

事業主体 雲仙市内の農業者、農業者が組織する団体、農業法人等

事業内容 ①スマート農業推進事業
②農業生産振興事業(新規)
③経営コスト削減推進事業(拡充)
④農地利活用推進事業

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳
	国	県	地方債	繰入金	一般財源	
64,903	4,222		1,100	30,000	29,581	需用費 459 負担金、補助及び交付金 64,444
財源割合	6%		2%	46%	46%	

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
上記事業概要のうち(①、③、④)を実施	上記事業概要と同じ ②のうち新設した内容 ・GAP認定取得支援事業 (新規:全額補助 限度額300千円) (更新:補助率1/2 限度額150千円) ・有機JAS拡大支援事業 (JAS資格新規取得:全額補助 限度額100千円) (年次調査に係るほ場実地検査費用:補助率1/2 限度額50千円) (有機農産物の肥料及び土地改良資材の購入費10アール当たり 3千円以内) ③のうち拡充した内容 施設改善推進事業 補助率1/2以内 地域環境衛生に対応する施設とし、補助率を1/3以内から1/2以内へ拡充	引き続き実施予定

●事業担当課

農林水産部 農林課

2 産業と交流

有機農業推進事業【新規】

●事業目的

国の「みどりの食料システム戦略」を踏まえ、農家、販売所、農協や商工会に参加を呼びかけ、有機農業を推進する協議会を設立する。

令和6年度中に有機農業について、生産から消費までを一貫して支援し、農家や事業者、地域内外の住民を含めた地域ぐるみで有機農業を推進していく『オーガニックビレッジ宣言』を行えるよう、調査・研究し、各種イベントで伝統野菜のPRを行い、本市農産物の付加価値を高めることを目的とする。

●事業概要

実施主体 雲仙市有機農業推進協議会

事業内容 (1) 計画策定における調査研究
 (2) 検討会及び協議会の設立に向けた取組
 (3) 他課や学校給食会等との協働による広報活動の推進
 (4) 遊休農地を活用した圃場の団地化のための調査

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
5,954		5,953			1	負担金、補助及び交付金 5,954
財源割合		100%				

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
-	計画策定及び調査・研究等を行う。 ・検討会の開催 ・東京都でのイベント等への参加 ・地域での流通に関する各種講演会等の開催	引き続き実施予定

●事業担当課

農林水産部 農林課

2 産業と交流

通作条件整備事業

●事業目的

市が管理する広域営農団地農道において、供用開始から27年が経過しており、舗装においては経年劣化と载荷の影響によるわだち掘れやひび割れが生じ、トンネルにおいては外力性のひび割れが生じているため、個別施設計画に基づき効率的かつ計画的な維持補修工事を実施する。

●事業概要

事業期間 令和5年度～令和9年度
 事業内容 農道整備工事 L=5,301m
 舗装補修工 L=5,090m
 トンネル補修工 N=1箇所(211m)
 (補助事業名) 農山漁村地域整備交付金
 (負担区分) 国:50% 市:50%

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
122,000	59,500		53,500		9,000	工事請負費 —
財源割合	49%		44%		7%	

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
農道整備工事 ・舗装補修工 L=481m ・トンネル補修工 N=1箇所	農道整備工事 ・舗装補修工 L=1,344m	農道整備工事 ・舗装補修工 L=3,265m

●事業担当課 農林水産部 農漁村整備課

2 産業と交流

商工業活性化推進事業

●事業目的

本市の商工業の活性化のため、市内において創業、新規出店、既存事業の持続化、商店街等のにぎわい創出、事業承継、雇用対策、職場環境整備に取り組む商工事業者等への支援を行う。

●事業概要

○補助対象 市内商工業者等

○主な事業内容

- ①創業支援事業
・補助率:2分の1 ・補助上限額:20万円
- ②新規出店事業
・補助率:2分の1
・補助上限額:100万円(家賃補助は、補助上限額:60万円)
- ③持続化支援事業
・補助率:2分の1 ・補助上限額:15万円
- ④にぎわい創出事業
・補助率:2分の1 ・補助上限額:30万円
- ⑤事業承継支援事業【新規】
・補助率:2分の1 ・補助上限額:20万円
- ⑥雇用対策事業【新規】
・補助率:2分の1 ・補助上限額:10万円
- ⑦魅力ある職場づくり支援事業【事業統合】
・補助率:2分の1(資格取得補助は、補助率3分の2)
・補助上限額:30万円

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳
	国	県	地方債	繰入金	一般財源	
30,000				18,000	12,000	負担金、補助及び交付金 30,000
財源割合				60%	40%	

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
・商工業活性化推進事業 (上記①から④までを実施) ・魅力ある職場づくり支援事業 (上記⑦を実施)	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課

観光商工部 商工労政課

2 産業と交流

国立公園振興事業【新規】

●事業目的

雲仙地域は、昭和9年に我が国最初の国立公園として誕生し、令和6年3月16日で国立公園指定90年を迎える。

このことを契機ととらえ、国立公園指定100周年に繋がる取組とするため、各種イベント等を開催する。

●事業概要

- ①雲仙地域における国立公園指定90年の歴史について
 - ・資料の電子化
 - ・企画展
- ②ミヤマキリシマ保全活用プロジェクト
- ③地獄フォーラム
- ④ゼロカーボンパークの登録及び推進

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳	
	国	県	地方債	繰入金	一般財源		
19,617				10,000	9,617	報償費	2,000
						旅費	1,254
						需用費	87
						委託料	—
財源割合				51%	49%	使用料及び賃借料	1,100

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
—	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課

観光商工部 観光物産課

3 社会基盤と環境

市道・河川改良等事業

●事業目的

○補助及び起債事業

・道路改良事業

道路改良により、歩行者や車両通行等の安全性や利便性を向上させ、地域住民の生活環境の向上及び地元経済の活性化を図る。

・河川改良・浚渫事業

河川の改良及び浚渫により、沿岸部で生活をする地域住民の安全確保と生活環境の向上を図る。

・急傾斜地崩壊対策事業

急峻な崖地の崩壊対策を行うことにより、土砂崩れ等の自然災害の発生を防止し、地域住民の安全確保を図る。

・社会資本整備総合交付金事業(市道木場山領線改良事業)

千々石地区と小浜地区を結ぶ本路線を整備することにより、生活道路の確保を行うとともに、地域防災及び交通の円滑化を図る。

・国道交差点市道取付事業

市役所吾妻庁舎前国道251号の変則交差点を十字路交差点に改良することにより、車両・歩行者等の交通の円滑化及び安全性の向上を図る。

・道路メンテナンス事業(橋梁点検・補修事業)

雲仙市橋梁長寿命化修繕計画に基づき、橋梁点検と補修等を行うことにより、橋梁の長寿命化及び利用者の安全性の確保を図る。

●事業概要(地区別)

単位:千円

地区名	道路		河川・急傾斜		総額 ③=①+②	財源内訳		
	箇所数	金額①	箇所数	金額②		国県支出金	起債等	一般財源
国見地区	5	51,505			51,505		44,700	6,805
瑞穂地区	4	59,900	1	8,000	67,900		58,700	9,200
吾妻地区	6	88,530	2	7,000	95,530		83,300	12,230
愛野地区	4	42,470	2	26,000	68,470	10,000	53,100	5,370
千々石地区	4	61,500	1	2,000	63,500		54,100	9,400
小浜地区	5	61,350	2	106,940	168,290		160,500	7,790
南串山地区	4	82,372			82,372		69,900	12,472
小計	32	447,627	8	149,940	597,567	10,000	524,300	63,267
【地区外】 ・社会資本整備総合交付金事業 ・国道交差点市道取付事業 ・道路メンテナンス事業(橋梁点検50橋、補修等5橋)					224,770	115,051	82,600	27,119
合計					822,337	125,051	606,900	90,386

※ 維持修繕事業及び単独改良事業を除く。

●事業担当課

建設部 道路河川課

2 産業と交流

大規模建築物耐震化事業【新規】

●事業目的

平成25年に建築物の耐震改修の促進に関する法律が改正され、特定の用途で不特定多数の者が利用する建築物のうち大規模なものに対し、耐震診断の実施及び報告が義務付けられた。この診断により、耐震性がないと判定された建築物に対し、耐震改修工事費補助を行うことで建築物の耐震化を図る。

●事業概要

補助対象 不特定多数の者が利用する大規模建築物の所有者
(大規模災害時における宿泊施設の協力に関する協定を締結している施設)

対象工事 耐震改修工事：浜観ホテル

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳 負担金、補助及び交付金 26,305
	国	県	地方債	その他	一般財源	
26,305	14,348	5,978			5,979	
財源割合	54%	23%			23%	

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
(令和4年度まで) 耐震診断:6事業者 耐震改修計画作成:5事業者 耐震改修工事:4事業者	上記事業概要と同じ	耐震改修計画作成費補助及び耐震改修工事費補助について引き続き実施予定

●事業担当課

建設部 建築課

1 暮らしと安心

防災訓練実施事業

●事業目的

訓練による救助活動、避難活動、応急活動などを通して、防災についての関心及び理解を深めるとともに、体感型防災アトラクションやワークショップ等を実施し、幅広い年齢層への防災思想の普及啓発を図る。

●事業概要

(参加機関)

長崎地方気象台、自衛隊、雲仙警察署、小浜消防署、島原消防署、雲仙市消防団、雲仙市社会福祉協議会、自治会、協定締結企業、一般市民等

(事業内容)

実動訓練：住民避難訓練、初期消火訓練、土のう積上げ訓練、情報収集訓練、倒壊家屋からの救出訓練、炊き出し訓練等

体験ブース：地震体験車、煙体験ハウス、救命救護体験、災害伝言ダイヤル体験、はしご車搭乗体験等

展示ブース：災害ボランティアセンター活動写真、エアーテント等

イベント：体感型防災アトラクション、ワークショップ等

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
5,405					5,405	需用費 244 役務費 14 委託料 —
財源割合					100%	

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
・避難訓練、初期消火訓練等の実動訓練 ・煙体験等の体験ブース ・参加機関による展示ブース	前年度までの訓練に加え、体感型防災アトラクション、ワークショップ等を実施。	引き続き実施予定

●事業担当課

総務部 危機管理課

4 人財と郷土

小・中学校教育環境整備事業

●事業目的

学校教育において、ICTを基盤とした先端技術等の効果的な活用を図るため、全ての児童・生徒が学習用端末を安心して有効活用できるよう、学習支援ソフトを導入するとともに、老朽化した電子黒板や校務用ファイルサーバの更新を行うことにより、多様な学習状況にある児童・生徒一人ひとりの最適な学びの実現を図る。

●事業概要

①情報システム関連業務

- ・ネットワーク機器等保守
- ・電子黒板更新(小学校18台、中学校2台)
- ・ファイルサーバ更新(小学校9台、中学校6台)

②学習支援業務(ライセンス更新)

- ・学習支援ソフト(タブレット端末で用いる学習ソフト)

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
37,777					37,777	委託料 — 備品購入費 — 補償、補填及び賠償金 240
財源割合					100%	

●年度別事業内容

前年度	当該年度	次年度以降
①電子黒板更新業務(22台) ②学習ドリル教材導入(全児童生徒)	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課

教育委員会 総務課

4 人財と郷土

小・中学校施設整備事業

●事業目的

学校施設は、児童生徒が豊かな人間性を育むための学習において一日の大半を過ごす教育活動の場であることから、学校における児童生徒の危険回避や教育環境改善のため、施設の修繕・改修及び充実に努める。

●事業概要

- ①小・中学校施設大規模改修事業(8件)
 - ・土黒小学校屋内運動場建具等改修工事实施設業務
 - ・愛野小学校職員室拡張工事
 - ・愛野小学校放送設備改修工事設計業務
 - ・国見中学校クラブハウス・渡り廊下改修工事实施設業務
 - ・国見中学校物理室改修工事
 - ・国見中学校校舎トイレ洋式便器取替(二期)工事
 - ・吾妻中学校校舎トイレ改修工事
 - ・千々石中学校給水設備改修工事
- ②小・中学校施設単独整備事業(25件)
 - ・国見中学校掲揚ポール改修工事ほか
 - ・児童生徒の危険回避や教育環境改善のため施設等の修繕
- ③小学校施設環境改善交付金事業(1件)
 - ・小浜小学校校舎外壁改修工事实施設業務

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
小 104,091			47,000		57,091	旅費ほか 324 需用費 2,011
中 74,702			49,800		24,902	役務費 6,803 委託料 —
計 178,793			96,800		81,993	工事請負費 — 備品購入費 —
財源割合			54%		46%	

●年度別事業内容

前年度	当該年度	次年度以降
①小・中学校施設大規模改修事業(5件) ②小・中学校施設単独整備事業(29件) ③小・中学校施設環境改善交付金事業(3件)	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課

教育委員会 総務課

1 暮らしと安心

学校給食費補助事業(小・中学校)【新規】

●事業目的

保護者の経済的負担を軽減し、安心して子育てができる環境づくりを目指す。

●事業概要

保護者の経済的負担を軽減することを目的とし、学校給食費全額を補助することで、子育て支援を拡充し、より安心して子育てができる環境の整備を図る。

(区分)	(一食単価)	(年間食数)	(人数)	
小学校	260 円	× 194 食	× 2,041人	= 102,948,040円
中学校	300 円	× 193 食	× 1,061人	= 61,431,900円

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳
	国	県	地方債	繰入金	一般財源	
164,381				50,000	114,381	負担金、補助及び交付金 164,381
財源割合				30%	70%	

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
-	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課

教育委員会 学校教育課

4 人財と郷土

社会体育施設整備事業

●事業目的

市民の健康増進や、選手の技術力向上のための活動の場として必要な社会体育施設の整備を行う。

●事業概要

事業期間 令和6年度

事業内容 ・愛野運動公園グラウンド照明改修工事
 ・みずほすこやかランドテニスコート改修工事
 ・その他維持修繕工事など

●当該年度事業費

(単位:千円)

事業費	財源					事業費の内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
72,287			38,800		33,487	需用費 986 役務費 1,867 委託料 — 工事請負費 — 備品購入費 —
財源割合			54%		46%	

●年度別事業内容

前年度まで	当該年度	次年度以降
設備等改修 26件 改修工事 22件	上記事業概要と同じ	引き続き実施予定

●事業担当課

教育委員会 スポーツ振興課

職員人件費(全会計分)

●事業の内容

一般会計 378人(11人)→380人(8人)

単位:千円

	R5当初予算額	R6当初予算額	増減額
給料	1,473,280	1,498,610	25,330
職員手当等	919,520	936,007	16,487
共済費	514,126	523,546	9,420
合計	2,906,926	2,958,163	51,237

水道事業会計 18人→18人

単位:千円

	R5当初予算額	R6当初予算額	増減額
給料	61,259	62,906	1,647
職員手当等	39,601	40,949	1,348
共済費	21,866	21,485	△ 381
合計	122,726	125,340	2,614

下水道事業会計 7人→7人

単位:千円

	R5当初予算額	R6当初予算額	増減額
給料	27,304	27,243	△ 61
職員手当等	19,118	19,311	193
共済費	9,338	9,251	△ 87
合計	55,760	55,805	45

全会計合計 403人(11人)→405人(8人)

単位:千円

	R5当初予算額	R6当初予算額	増減額
給料	1,561,843	1,588,759	26,916
職員手当等	978,239	996,267	18,028
共済費	545,330	554,282	8,952
合計	3,085,412	3,139,308	53,896

※ 特別職3名分を含む。

※ 一部事務組合への派遣職員等(給与不支給者)8名を除く。

※ 会計年度任用職員を除く。

※ 各会計の()内は、再任用短時間勤務職員について外書きしたもの

●事業担当課

総務部 人事課

会計年度任用職員人件費(全会計分)

●事業の内容

一般会計 394人→384人

単位:千円

	R5当初予算額	R6当初予算額	増減額
報酬	656,054	706,026	49,972
職員手当等	87,857	188,480	100,623
共済費	109,233	138,208	28,975
合計	853,144	1,032,714	179,570

国民健康保険特別会計 6人→6人

単位:千円

	R5当初予算額	R6当初予算額	増減額
報酬	9,187	9,621	434
職員手当等	1,683	3,020	1,337
共済費	1,843	2,196	353
合計	12,713	14,837	2,124

後期高齢者医療特別会計 1人→1人

単位:千円

	R5当初予算額	R6当初予算額	増減額
報酬	276	357	81
職員手当等	0	0	0
共済費	4	6	2
合計	280	363	83

水道事業会計 5人→6人

単位:千円

	R5当初予算額	R6当初予算額	増減額
報酬	10,175	12,858	2,683
職員手当等	2,367	4,969	2,602
共済費	1,989	3,015	1,026
合計	14,531	20,842	6,311

下水道事業会計 3人→3人

単位:千円

	R5当初予算額	R6当初予算額	増減額
報酬	5,317	5,808	491
職員手当等	856	1,757	901
共済費	975	1,178	203
合計	7,148	8,743	1,595

全会計合計 409人→400人

単位:千円

	R5当初予算額	R6当初予算額	増減額
報酬	681,009	734,670	53,661
職員手当等	92,763	198,226	105,463
共済費	114,044	144,603	30,559
合計	887,816	1,077,499	189,683

●事業担当課

総務部 人事課

○ 地方消費税交付金(社会保障財源化分)を財源とした社会保障4経費
 その他社会保障施策に要する経費

消費税及び地方消費税の税率引き上げに伴い、増収となった地方消費税交付金については、その用途を明確化し、社会保障経費に充てるものとされている。

令和6年度一般会計当初予算における社会保障経費への充当状況については、下記のとおりである。

(歳入)

地方消費税交付金(社会保障財源化分) 517,452 千円

(歳出)

社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費 11,678,107 千円

【社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費】

(単位:千円)

事業名	当初予算額	財源内訳				
		特定財源			一般財源	
		国県支出金	地方債	その他	社会保障財源化分の 地方消費税交付金	その他
社会福祉	9,350,330	5,283,865	53,100	367,409	358,038	3,287,918
社会保険	1,377,323	401,044	0	20,534	93,856	861,889
保健衛生	950,454	21,068	16,300	245,494	65,558	602,034
合計	11,678,107	5,705,977	69,400	633,437	517,452	4,751,841

1 社会保障財源化分の地方消費税交付金は、「消費税法第1条第2項に規定する経費(社会保障4経費)その他社会保障施策に要する経費」に充てるものとされている。

(注) 「社会保障4経費」…制度として確立された年金、医療及び介護の社会保障給付並びに少子化に対処するための施策に要する経費。

2 事業名の「社会福祉」とは、「生計の困難な者や心身に障害のある者に対して必要な援助を行う等国民の生存権を確保することによって、国民生活の内容を豊かならしめること」を意味し、具体的には、生活保護・児童福祉・母子福祉・高齢者福祉・障害者福祉(身体障害者福祉・知的障害者福祉・精神障害者福祉)など。

「社会保険」とは、「保険的方法によって社会保障を行う制度の総称」であり、法令に基づき実施される「強制保険」的な制度を意味し、具体的には、国民健康保険・介護保険・年金など。

「保健衛生」とは、「国民の健康を保つための施策」を意味し、具体的には、医療に係る施策・感染症その他の疾病の予防対策・健康増進対策など。

3 「社会福祉」「社会保険」「保健衛生」の「社会保障財源化分の地方消費税交付金」は、「社会保障財源化分の地方消費税交付金合計額」を一般財源額で按分し算出。

